

ボート競技 ターゲットエイジ強化事業 報告

希望郷いわて国体で少年種別の中心となる選手が、いよいよ高校へ入学しました。高校から競技を始めるボート競技では、より効果的な強化を図るため、県内のボート部に入部した選手が一堂に会し、ボート競技の基礎指導を実施しました。その一コマに、スポーツ健康科学サポート推進事業の医・科学ワークショップを行いました。

今回は、佐々木健次アスレティックトレーナーに基礎トレーニングを、岩手県予防医学協会の平賀樹里さんに「勝負に勝つスポーツ選手の食事」と題してアスリートの栄養学を御指導いただきました。選手は意欲的に講義に参加し、2年後の希望郷いわて国体での活躍を予感させる有意義な合宿でした。

